

岐阜県地域学校協働活動事例報告書

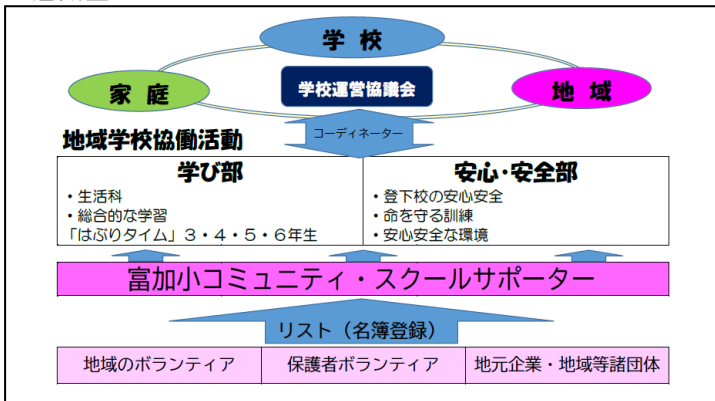
◆市町村名

富加町

◆本部名（類似の仕組みを含む）

富加町地域学校協働本部

◆組織図



◆推進員等人数

	有無	人数
地域学校協働活動推進員	○	5
コーディネーター	○	1
学習支援員		
協働活動支援員		
協働活動サポーター		
富加小コミュニティ・スクールサポーター	○	60
その他ボランティア	○	62

◆活動の対象となる学校

富加町立富加小学校

◆推進員等（コーディネーター）の立場・活動

推進委員5名は、学校運営協議会委員の一部が担い、地域学校協働活動の企画運営を行っている。また、コーディネーターは、教育委員会事務局1名が担い、学校と地域との連絡調整を行っている。地域学校協働本部は6名で構成する。学校運営協議会で話し合われたことと今まで継続されてきた地域との関わりや活動を中心に、「学び部」「安心・安全部」の2部会を整え、町民から富加小コミュニティ・スクールサポーターを広く募集し活動を行っている。

◆活動の内容

内容	実施	主な協力団体等	場所		
			授業内	授業外	地域
①学びによるまちづくり・地域課題学習・郷土学習（自然体験活動）	○	農協、愛農会、半布里の郷、津保川漁協、半布里コミッティ、CSサポーター、公民館、役場	○		○
②地域の行事、ボランティア活動	○	ぶっくぶく、朗読の会、CSサポーター生涯学習アドバイザーの会	○		
③学校に対する協働活動（安全、防災、環境整備など）	○	可茂消防富加出張所	○		
④学習支援（地域未来塾、放課後子ども教室）					
⑤家庭教育支援活動					
⑥スポーツ・部活動支援					
⑦その他（登下校指導・あいさつ活動）	○	見守りボランティア・更生保護女性会		○	○

◆活動保険

	有・無	料金	保険名
児童生徒	○	920円	日本スポーツ振興センター災害共済掛金
推進員・ボランティア等	○	350円	全国社会福祉協議会 ボランティア保険

◆活動の工夫や効果

- ・学校運営協議会で協議されたことが、時間差なく、ダイレクトに地域学校協働活動に反映されていくように組織されている。また、様々な立場の町民が熟議を行った結果、町の人や、自然、文化を愛し、「ふるさと『とみか』が好き」という子供に育てるための活動を行うことが共通理解されている。
- ・地域学校協働活動の合言葉を「『ありがとう』でつながる富加町」とし、「地域もありがとう、学校もありがとう、ありがとうでつながる、あたたかい町づくり」が目指されている。
- ・学校では、総合的な学習の時間や生活科などふるさと学習に関わるカリキュラムの見直しが行われ、積極的に地域人材を活用した授業づくりが行われている。
- ・コーディネーターから富加小コミュニティ・スクールサポーター（CSサポーター）に、地域づくりの当事者として活動することの大切さが説明され、地域学校協働活動が行われている。
- ・地域の全ての人々が富加小コミュニティ・スクールサポーターとして活躍できるように、今後も広く募集する。



◆問い合わせ先

担当課・係	富加町教育委員会 教育課 地域学校協働活動支援員
連絡先	0574-54-2177